

事業所名 こども発達支援たんたん

## 支援プログラム

作成日

7年

2月

25日

法人（事業所）理念		障がいのある子どもたちが、社会で活躍できる未来を創る						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個性を大切に、それぞれに合った個別、小集団支援を提供し、日常生活の充実を図る。</li> <li>・障がいについて本人、保護者と共に考え、自立のための支援を行う。</li> <li>・保護者が安心してその子の将来について考えられるよう支援を行う。</li> </ul>						
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗いなどの清潔習慣取得への支援</li> <li>・定期的な心身状態把握への支援（毎回の体温測定・気分把握）</li> <li>・掲示物などの視覚的な支援による生活リズムの安定への支援</li> <li>・時間に応じた行動の切り替えへの支援</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思い切り身体を動かす粗大運動（トランポリンなど）</li> <li>・遊びや活動を通じての心地よい感覚体験の積み重ね（スライム作りなど）</li> <li>・簡単な工作活動による微細運動（ハサミやノリ、ペンを使う）</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知機能（5感＝見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わうを通じて入ってきた情報を整理する力）の発達と行動への支援</li> <li>・空間・時間、数等の概念形成への支援</li> <li>・ABA（応用行動分析）などによる適切な認知と適切な行動の習得</li> <li>・自分の特性を理解し、それを周りの人に正確に伝え、適切な配慮を受けるための条件を提示することへの支援</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語の取得や発生を促す支援</li> <li>・コミュニケーションの練習</li> <li>・特性に応じた読み書きへの支援</li> <li>・IT機器等のコミュニケーション手段の活用</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役割分担のある遊びなどの協同遊びを通しての人間関係づくりへの支援</li> <li>・ルールの理解が必要な遊びや集団行動などの仲間づくりと集団への参加の支援</li> <li>・コグトレなどでの自分の理解と行動調整への支援</li> <li>・ソーシャルスキルトレーニングなど人との関わり方で困っていることへの対応への支援</li> <li>・自分に合った進路を選択することへの支援</li> </ul>						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭との連絡を密に取り、相談しやすい関係性</li> <li>・家族心理教育等を通し、家族をエンパワーし、安心して子どもの将来を考えられるような支援</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園、学校と連絡を取り合いながらの協働での支援</li> <li>・将来に向けて、自分に合った進路を選択できるような支援</li> </ul>	
地域支援・地域連携		地域の施設や買い物など地域資源を活かし、利用しながらの地域との関わり			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・資質向上のための外部研修、他事業所見学などの実施</li> <li>・内部研修の計画的な実施</li> </ul>	
主な行事等		七夕、お出かけ（水族館、世代間交流施設）、クリスマス、豆まき						